	日時 会場 出席チーム 欠席チーム 議事録	7月4日(月)20:00~22:00 三菱商事 丸の内パークビルディング 29階M04会議室 下記参照 なし 日本ユニシス 池田
議題		
	※以下敬称略	
目次	1 配布資料確認 2 商社リーグについて概要説明 3 会計報告 4 運営要項説明 5 商社リーグ合宿概要説明 6 事務連絡	<出席者名簿> 役員会 金田会長、北川、西村、桜井 岩谷産業 戸辺、仁科 日鉄住金 多田、高石 住友商事 古田、藤田、岩井 蝶理 松本、川崎 伊藤忠商事 福地、古田、原 阪和興業 林、高木、境野 三井物産 山本、辻村 日立ハイテク 関、下地、久保田 双日 小島、近藤 三菱商事 齊藤、伊川、西村、茂木 丸紅 今井、安江 日本ユニシス 吉野、池田 豊田通商 中川、関 JFE商事 木村、福川 兼松 小島、鈴木
総括		内容 期日/担当
	① 8月試合不可日・グランド提供日の連絡 ② 各種資料提出 ③ 商社リーグ参加費振り込み ④ ⑤	8月試合不可日・グランド提供日について商社リーグHPから申請する。 7月8日(金)/全チームチームデータ・担当者名簿・役員事前承認日申請書・ML登録書の提出。7月29日(金)/全チーム商社リーグ参加費を口座に振り込む。 7月29日(金)/全チーム
	2 決定事項	内容 期日/担当
	① 2016年度運営要綱に全チームがコミット②③④⑤	参加全チームが最新の運営要綱の順守することをコミット。 - /全チーム
	また。 情報共有及び注意喚起事項 3 (役員会等からの連絡)	内容 期日/担当
	① 商社リーグ協会の変更② グランド提供のお願い③ 商社リーグ参加費の振込先について④⑤	住友商事、三井物産、三菱商事、丸紅、伊藤忠の5チーム構成に変更。 — /全チーム グランド利用料上昇が喫緊の課題。安いグランドの提供の協力を依頼。 — /全チーム 本年度より口座変更可能性有、詳細は別途連絡する。 — /全チーム
		内容 期日/担当
	① 商社リーグ合宿参加予定人数②③④⑤	各チーム合宿参加予定人数をノーコミットベースで共有。 - /全チーム
	5 講義及びその他	内容 期日/担当
	① ② ③ ④ ⑤	

2016年度商社リーグ 代表者引継会議 議事録

2016年度商社リーグ 代表者引継会議

日時 7月4日(月)20:00~22:00 E菱商事 丸の内パークビルディング 29階M04会議室 会場 下記参照 出席チーム 欠席チーム なし 日本ユニシス 池田 議事録

議題 内容

※以下勘称略

目次

- 配布資料確認
- 商社リーグについて概要説明 2
- 会計報告 3
- 運営要項説明 4
- 5 商社リーグ合宿概要説明
- 事務連絡

<出席者名簿>

役員会 金田会長、北川、西村、桜井

岩谷産業 戸切. 仁科 日鉄住金 多田、高石 住友商事 古田、藤田、岩井 雌理 松本. 川崎 伊藤忠商事 福地、古田、原 阪和興業 林、高木、境野 三井物産 関、下地、久保田 山本、辻村 日立ハイテク 三菱商事

双日 小島、近藤 今井、安江 丸.紅

日本ユニシス 吉野、池田 豊田通商 中川、関 JFE商事 木村、福川

小島、鈴木

内容

配布資料確認(6点)

2016年度 商社リーグについて/サッカー商社リーグ運営要項/商社リーグ幹事マニュアル/2016年度商社リーグ参加にあたって/ 商社リーグ合宿案内/役員事前承認日申請書フォーマット

- 2 商社リーグについて概要説明(役員会/北川)
- (1) 商社リーグの歴史及び2015年度結果報告

1994~1996年が商社リーグの歴史におけるターニングポイント。96年に金田会長就任を機に、自主運営をできる体制を作り、現在に至る。 2015年度は三菱商事の4連覇を阻止して、丸紅が優勝。リーグ戦、チャンピオンシップ優勝となり初の完全優勝となった。

(2) 商計リーグコアバリュー

【商社リーグにおける4つのP】:「Passion」/「Punctual」/「Professionalism」/「Pride」

・業務でも事業会社の利益拡大とトレーディング業務での利益拡大の利益相反に直面している。自分の業務を客観的に考える良い機会。

(三井物産/山本)

齊藤、伊川、西村、茂木

・チームの代表者となり3年目。毎年変革があってリーグ運営が向上している。本年は主幹事担当として、昨年より良くなるよう努めたい (三菱商事/茂木)

(3)

主幹事:リーグ運営全般・会議事務局・試合日程策定(三菱商事)

主幹事補佐:チャンピオンズカップ運営、合宿の企画・運営(丸紅) *翌年度は主幹事

副幹事:試合結果集計(阪和興業)/チームデータ集計・名簿集計・表彰式運営(豊田通商)/会議議事録作成・ML用アドレス集計(日本ユニシス)

- 役員会・幹事業務 *詳細は配布資料「商社リーグ幹事マニュアル」を参照。
- (5) 2015年度リーグ結果

2015年度1部リーグ優勝は丸紅、二部リーグ優勝は岩谷産業。

岩谷産業は1部昇格、三井物産、住友商事は2部降格し、2016年度は1部リーグ5チーム、2部リーグ10チームの全15チームで実施する。

(6) 2015年度チャンピオンズカップ結果

優勝は丸紅。リーグ優勝との完全優勝を達成。商社リーグ史上初の完全優勝となった。

・本年度も昨年度と同じことを成せるよう努める(丸紅/今井)

 $\overline{(7)}$ 罰則事例 *詳細は配布資料「2016年度商社リーグについて」を参照

年度内に2回のペナルティを受けたチームは除名とする。

・昨年度の特筆すべき点は、ペナルティ・減点事例が減少したこと。ただ毎年下らない理由で減点されるケースが散見される。(金田会長)

グランド利用料 (8)

94年度迄は各社保有のグランドが使用できたため利用料が0円だった。現在は一般のグランド等を使用しており、経費が5年で急増。 現状、三井物産、伊藤忠が全額負担でレッズランドを提供をしているが、公平性の観点から会社負担からリーグ負担への集約を検討中。 ・当初の商社リーグ協会要件は、自社名義でのグランド保有をしていること。然し現状では自社名義グランド保有チームは兼松のみ。 今年度より商社リーグ協会をを7→5社へ減少させることから、運営を仕切れる人材を毎年3名程度安定的に出せる会社という切り口で 選定を行った。結果として5大商社がチーム人数の厚みもあり、商社リーグ協会を構成する形になった。 ただし、今後の各社のパフォーマンス次第では入替も充分有り得る。(金田会長)

会計報告(役員会/桜井)

昨年度の収支は赤字。近年の赤字により、これまでの貯蓄を吐き出して、年度末時点でのキャッシュポジションはほぼゼロ。 従い、本年度はリーグ参加費を値上げせざるを得ない状況。リーグ費が年々上がっているが、グランド費用が年々上昇していることが主因。 本年も赤字だとリーグのキャッシュが尽きる。各チームが喫緊の課題として認識して、安いグランドの提供に向けて動いてほしい。 ・都リーグの参加費は商社リーグの約4倍。低価格で恵まれた環境でサッカーができていることを理解してほしい。(役員会/西村)

運営要項説明(役員会/西村) 4

2016年度は運営要項に変更点有。 *詳細は配布資料「サッカー商社リーグ運営要項」を参照。(変更点は黄色着色部) リーグ参加費は7月最終営業日までに口座振り込み。今年度から口座を変更する可能性があり、詳細は別途連絡する。

5 商社リーグ合宿概要説明(役員会/西村)

合宿担当: 兼松、公式戦担当: 三菱商事、表彰式担当: 岩谷産業、サポート: 役員会 * 詳細は配布資料「商社リーグ合宿案内」を参照。 表彰式は各チーム1名以上の参加が必須。

・合宿参加により、商社リーグ内での知り合いを増やすのに良い機会、結果として商社リーグへの参加が楽しくなる。(役員会/西村) 【参加予定人数】 * 現時点の予定であり、ノーコミットベース。

三菱商事:4名、三井物産:4名、住友商事:7名、丸紅:4名、双日:5名、日鉄住金:4名、JFE商事:6名、岩谷産業:2名、日立ハイテク:2名、 豊田通商:2名、阪和興業:3名、蝶理:2名、日本ユニシス:2名、兼松:8名、伊藤忠商事:10名 → 合計:65名

事務連絡

【各タスク期限】7月8日(金)期限:8月試合不可日・グランド提供日の連絡 * 商社リーグHPから申請

7月29日(金)期限:チームデータ・担当者名簿・試合不可日事前申請書・ML登録書の提出、商社リーグ参加費の振り込み